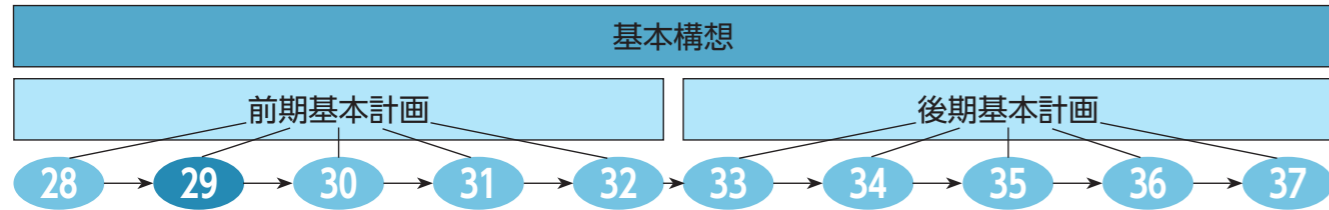


# 総合計画と基本目標

## 八幡平市の総合計画～計画の骨子と施策の構成～

まちづくりの基本方針となる「総合計画」は、まちづくりの理念や将来像と、それらを実現するための施策の大綱を示す「基本構想」、そして、具体的な施策の展開の方向性と達成すべき目標を定めた「基本計画」で構成されています。

### ＜計画の構成＞



### ＜計画の内容＞

**将 来 像** みのり ひかり  
**農と輝の大地** – ともに暮らし、しあわせ感じる八幡平市 –

多様で豊かな自然環境、観光資源に恵まれた八幡平市。この財産を活かし、働く場の確保・創出を図るとともに、子どもたちから高齢者まで安全・安心に暮らすことのできるまちづくりに努め、これまでも、これからも八幡平市に住み、働き、学び、楽しむことのできる喜びやしあわせを実感できるまちを目指します。

また、心のふるさと、第2のふるさととして八幡平市を訪れる喜びを感じていただくとともに、移り住んでしあわせを実感するまちを目指します。

そして、お互いのしあわせを願い、八幡平市でともに暮らし、しあわせを実感できるまちを目指します。

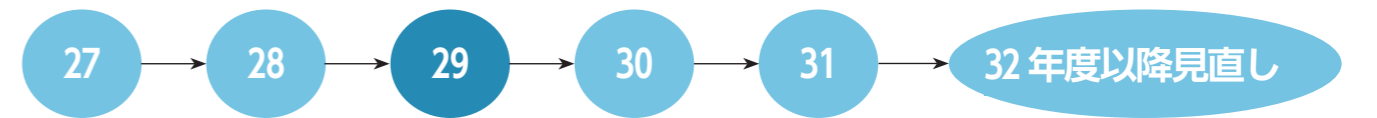
5つのまちづくり基本目標	24の施策
1 未来への希望にもえるまちづくり	【まちづくりの指針】 1 住んでしあわせを感じるまちづくり 2 安心して子育てができるまちづくり
2 ともに学び働き、暮らし豊かなまちづくり	【産業の振興】 3 産業基盤として持続する農業の推進 4 おもてなしの観光による交流人口の増加 5 地元企業の発展と企業誘致の推進 6 商業の拠点づくりと買い物支援 7 山林の保全と林業の活性化
3 心身ともに健康で、活力に満ちたまちづくり	【保健・医療・福祉の充実】 8 心も体も健やかに暮らせるまちづくり 9 元気に長生き高齢社会の実現 10 地域を見守る福祉の推進 11 安心できる医療の充実 【学習・スポーツ・文化の振興】 12 地域に根ざした教育の充実 13 心豊かな人生を送る学習機会の充実 14 スポーツ活動の推進
4 自然をはぐくみ、景観にすぐれたまちづくり	【景観・環境の保全と活用】 15 自然環境、生活環境の保全 16 自然エネルギーの有効活用
5 ふれあいを大切にする、人情あふれるまちづくり	【共助のまちづくり】 17 コミュニティを大切にするまちづくり
基本方針の実現化にあたって 【5つの基本目標を支える社会基盤の整備と行政経営の方針】	【社会基盤の整備】 18 市街地整備と地域拠点づくり 19 交通網・道路網の維持整備 20 良質な水環境の提供 21 安心・安全なまちづくり 22 情報通信の積極的活用 【行政経営の方針】 23 広域での連携と交流 24 協働による行政経営

# 八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略

## 総合戦略とは？

市では、まち・ひと・しごと創生法に基づき八幡平市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略を平成27年度に策定しました。

総合戦略は、八幡平市総合計画によるまちづくりを基本として、国や県の総合戦略を勘案し、人口減少に歯止めをかけることを目的に、今後5年間の施策の基本的方向や具体的な施策、数値目標を示すもので、人口ビジョンで示す市の現状と将来展望が重要な基礎となっています。



## 4つの基本目標と17の施策（プロジェクト）

八幡平市の総合戦略は、次の4つの基本目標と17の施策(プロジェクト)で構成しています。

4つの基本目標	17のプロジェクト
1 八幡平市の特性を活かした、生きがいを感じる働く場の創造	1 八幡平市の農(みのり)と輝(ひかり)のブランド強化プロジェクト 2 大学等連携による産業・雇用・人材強化プロジェクト 3 地熱エネルギーを活かした地域活性化プロジェクト 4 農(みのり)と輝(ひかり)の職場アピールプロジェクト
2 八幡平市の豊かな自然や絆を活かし、新たな人が流入する流れを創る	5 健康リゾート強化プロジェクト 6 広域スポーツイベント・合宿の拠点づくりプロジェクト 7 観光客もてなし体制強化プロジェクト 8 観光マネジメント体制強化(日本版DMO*)に教育旅行活性化プロジェクト 9 生涯活躍のまち(日本版CCRC)構想*プロジェクト
3 八幡平市の地で縁を結び、次世代の成長と笑顔を育む	10 若者等の定住促進プロジェクト 11 子育て支援サポートプロジェクト 12 出会い・縁づくりサポートプロジェクト
4 各地域の元気を活かしたコンパクトなまちづくりにより持続性を高める	13 地域拠点(小さな拠点)等活性化プロジェクト 14 自然の恵みと共生する資源循環型まちづくりプロジェクト 15 八幡平市全国プロモーション・プロジェクト 16 協働のまちづくり活性化プロジェクト 17 盛岡広域連携強化プロジェクト

DMO\*・・・Destination Marketing/Management Organizationの略。地域内の官民協働や広域的な地域連携により、地域全体の観光マネジメントを一本化し、地域自らが来訪者を集める事業推進主体のこと。

生涯活躍のまち(日本版CCRC)構想\*・・・首都圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じ地方や「まちなか」に移り住み、地域住民や多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができるような地域づくりのこと。

# 平成29年度予算の概要

## 一般会計、特別会計および公営企業会計予算

市の家計簿に当たるのが「会計」で、会計のうち、最も金額の多いものが一般会計です。一般会計は、特別会計や公営企業会計に属さない全ての歳入(収入)・歳出(支出)を管理する会計です。除雪やごみ収集のほか、健康診断や小・中学校の運営など、私たちの身近な行政サービスにかかる経費のほとんどが、一般会計から支出されます。

29年度の一般会計当初予算の総額は、196億2,500万円で、前年度当初より7億6,000万円、3.7%の減となりました。

※ 各数値は、1万円未満、0.1%未満を四捨五入しています。そのため、一部の表では、合計金額や合計割合などが一致しない場合があります。

### ■一般会計・特別会計

会計別		平成29年度	平成28年度	増減	伸び率
一般会計		196億2,500万円	203億8,500万円	△7億6,000万円	△3.7%
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	39億7,222万円	37億4,981万円	2億2,241万円	5.9%
	後期高齢者医療特別会計	2億5,681万円	2億5,128万円	△553万円	2.2%
	国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	2億8,764万円	2億9,206万円	△442万円	△1.5%
	公共下水道事業特別会計	5億8,626万円	5億8,363万円	263万円	0.4%
	農業集落排水事業特別会計	6億4,389万円	5億5,192万円	9,197万円	16.7%
	浄化槽事業特別会計	7,998万円	7,761万円	237万円	3.1%
計		58億2,679万円	55億 631万円	3億2,048万円	5.8%
合計		254億5,179万円	258億9,131万円	△4億3,952万円	△1.7%

▶ **一般会計**…市税や地方交付税などを主な財源として、道路や水路の整備、福祉や教育など、市が行うさまざまな分野の事業やサービスを行うための会計

▶ **特別会計**…国民健康保険や公共下水道のように、特定の収入で特定の事業を行うため、一般会計と区分するために設けられている会計

### ■公営企業会計

会計別		平成29年度	平成28年度	増減	伸び率	
水道事業会計	収益的	収入	6億2,487万円	6億6,021万円	△3,534万円	△5.4%
		支出	6億1,709万円	6億4,971万円	△3,263万円	△5.0%
	資本的	収入	2億7,247万円	4億5,407万円	△1億8,160万円	△40.0%
		支出	4億8,655万円	7億4,958万円	△2億6,303万円	△35.1%
西根病院事業会計	収益的	収入	8億5,573万円	8億1,707万円	3,866万円	4.7%
		支出	8億7,647万円	8億7,105万円	542万円	0.6%
	資本的	収入	1億2,998万円	1億7,600万円	△4,602万円	△26.1%
		支出	1億4,080万円	1億7,720万円	△3,640万円	△20.5%

▶ **公営企業会計**…地方公営企業法の適用を受けて、地方公共団体が経営する上水道や病院事業のように、その事業収入で経営を行うために設けられている会計

• 収益的収入・支出…単年度の企業の経営活動に伴い予定される全ての収益と、それに対応する全ての費用

• 資本的収入・支出…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良や企業債償還金などの支出と、その財源となる収入

## 東日本大震災被災者支援の主な事業内容



宮城県仙台市で開催される定禅寺ストリートジャズフェスティバルは音楽を通じて復興活動を行っており、松尾中学校吹奏楽部も参加しています。

29年度も引き続き、東日本大震災によって被災した沿岸市町村の復興を支援していきます。一般会計に計上している主な被災地支援事業は、次のとおりです。

事業名	予算額	事業の内容
八幡平市がんばろう岩手基金活用復興教育等支援事業補助金	903万円	被災地の見学や、被災地住民たちとの交流を通じて、命を大切にする気持ちを育て、防災に対する意識を高めます。
被災者住宅再建支援事業補助金	100万円	被災者生活再建支援法による支給を受けた世帯が、市内で住宅を建設又は購入する場合、その費用に対して補助します。
サマーチャレンジカップサッカー交流大会被災者支援交流補助金	100万円	復興教育の一環として、県内外の少年サッカーチームを招き、市でサッカー大会を開催します。沿岸被災地からの参加経費を支援します。

# 一般会計歳入・歳出予算の内容

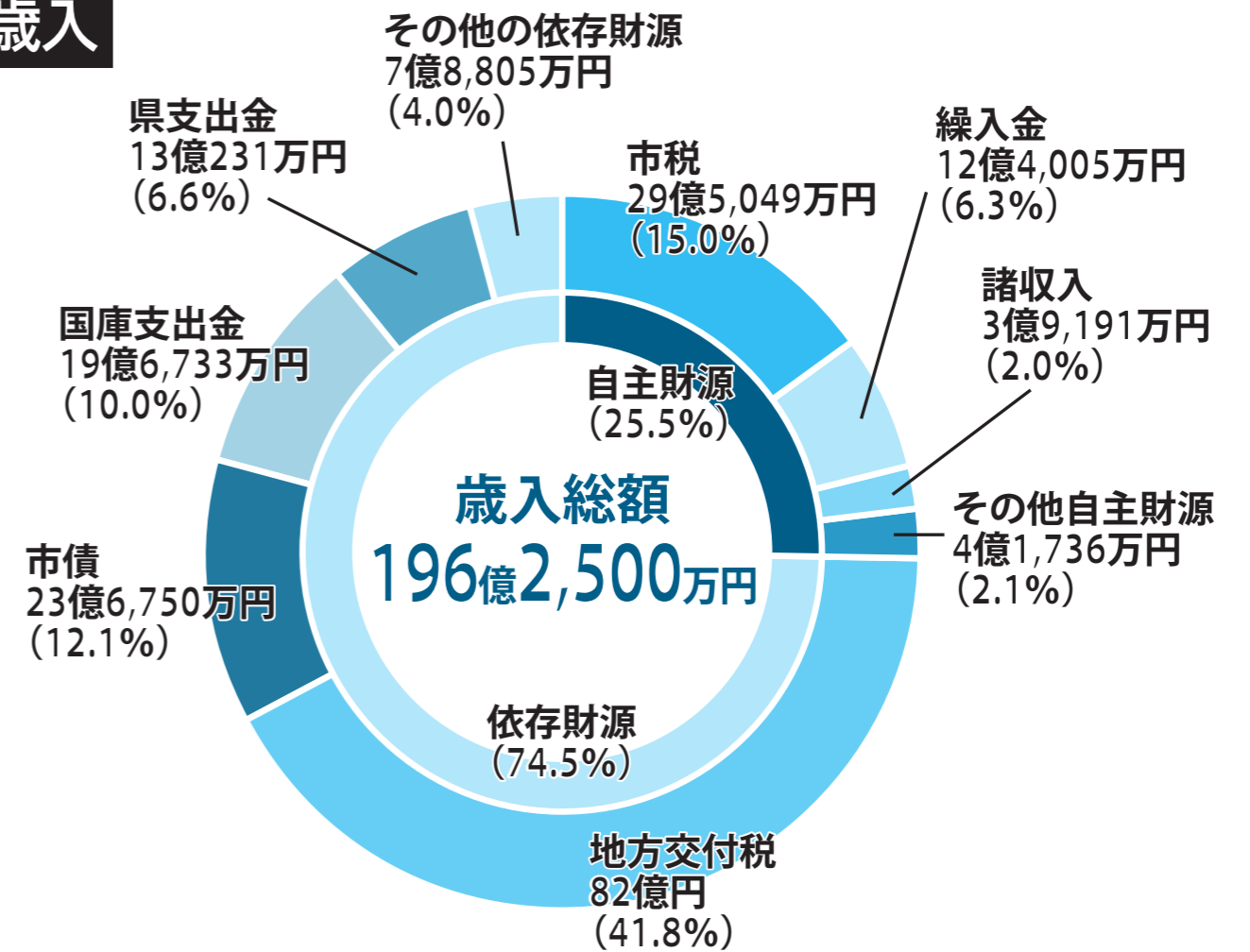
## 1 科目別歳入の内訳

一般会計の歳入のうち、市税は、個人・法人市民税の増額などにより、28年度と比べ2.3%増の29億5,049万円を計上しました。また、地方交付税は、昨年同様 82億円を予算化しています。

なお、自主財源の比率は25.5%、依存財源の比率は74.5%となっており、地方交付税や国庫支出金などの依存財源の割合が、前年度に比べ1.2%増えました。

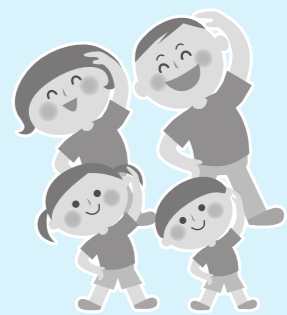
科目	平成29年度		平成28年度		比較	
	予算額	割合	予算額	割合	増減	伸び率
<b>自主財源</b>						
市税	29億5,049万円	15.0%	28億8,441万円	14.1%	6,608万円	2.3%
個人市民税	7億7,806万円		7億3,396万円		4,410万円	△0.7%
法人市民税	2億 640万円		1億8,558万円		2,082万円	0.8%
固定資産税	14億9,935万円		15億 156万円		△221万円	△3.7%
国有資産等所在市町村交付金	1億 742万円		1億 897万円		△155万円	△1.5%
軽自動車税	9,204万円		8,142万円		1,062万円	2.3%
市たばこ税	1億9,240万円		1億9,296万円		△56万円	0.6%
入湯税	7,482万円		7,996万円		△514万円	1.4%
分担金及び負担金	8,174万円	0.4%	8,523万円	0.4%	△349万円	△4.1%
使用料及び手数料	1億1,975万円	0.6%	1億2,232万円	0.6%	△257万円	△2.1%
財産収入	1億1,586万円	0.6%	1億2,349万円	0.6%	△763万円	6.2%
寄附金	1億 円	0.0%	0万円	0.0%	1億 万円	10,000.0%
繰入金	12億4,005万円	6.3%	16億5,756万円	8.1%	△4億1,751万円	△25.2%
繰越金	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0万円	0.0%
諸収入	3億9,191万円	2.0%	3億7,678万円	1.8%	1,513万円	4.0%
小計	49億9,980万円	25.5%	52億4,977万円	25.8%	△2億4,997万円	△4.8%
<b>依存財源</b>						
地方譲与税	2億4,251万円	1.2%	2億4,787万円	1.2%	△536万円	△2.2%
利子割交付金	239万円	0.0%	339万円	0.0%	△100万円	△29.5%
配当割交付金	683万円	0.0%	982万円	0.0%	△299万円	△30.4%
株式等譲渡所得割交付金	543万円	0.0%	511万円	0.0%	32万円	6.3%
地方消費税交付金	4億6,400万円	2.4%	4億8,696万円	2.4%	△2,296万円	△4.7%
ゴルフ場利用税交付金	2,142万円	0.1%	1,683万円	0.1%	459万円	27.3%
自動車取得税交付金	3,459万円	0.2%	3,361万円	0.2%	98万円	2.9%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	106万円	0.0%	105万円	0.0%	1万円	0.1%
地方特例交付金	471万円	0.0%	449万円	0.0%	22万円	4.9%
地方交付税	82億 円	41.8%	82億 円	40.2%	0万円	0.0%
普通交付税	78億 円		78億 円		0万円	0.0%
特別交付税	4億 円		4億 円		0万円	0.0%
交通安全対策特別交付金	512万円	0.0%	501万円	0.0%	11万円	2.2%
国庫支出金	19億6,733万円	10.0%	23億3,175万円	11.4%	△3億6,442万円	△15.6%
県支出金	13億 231万円	6.6%	15億6,815万円	7.7%	△2億6,584万円	△17.0%
市債	23億6,750万円	12.1%	22億2,120万円	10.9%	1億4,630万円	6.6%
小計	146億2,520万円	74.5%	151億3,523万円	74.3%	△5億1,003万円	△3.4%
<b>歳入合計</b>	<b>196億2,500万円</b>	<b>100.0%</b>	<b>203億8,500万円</b>	<b>100.0%</b>	<b>△7億6,000万円</b>	<b>△3.7%</b>

## 歳入



### ちょっぴりー休み〔 財政用語・一口解説 ① 〕

- ▶ 歳入…市に入るお金
- ▶ 自主財源…市税や市営住宅使用料など、市が独自に集めるお金
- ▶ 依存財源…地方交付税や国庫(県)支出金など、国や県の意思により定められ、交付されるお金
- ▶ 市税…市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税
- ▶ 分担金…自治体が事業を行う際に、その事業によって公共サービスを受ける者から、そのサービスの限度で収入するお金
- ▶ 財産収入…自治体が所有する財産を貸し付けたり、売り払ったりすることによって収入となるお金
- ▶ 繰入金…積立金の取り崩しや、ある会計から別な会計に繰り入れるお金
- ▶ 繰越金…その年度に使わずに、翌年度へ繰り越したお金
- ▶ 地方譲与税…自動車重量税などから、一定割合で交付されるお金
- ▶ 地方交付税…所得税など国税から財政状況に応じて交付されるお金
- ▶ 国庫(県)支出金…特定の行政目的を達成するために、その経費に充てることを条件に国(県)から交付されるお金
- ▶ 市債…建設事業などを行うために市が借りるお金



## 2 目的別歳出と性質別歳出の内訳

一般会計歳出予算の特徴は、消防費が防災行政無線整備事業などにより、前年度に比べ61.2%増え、13億5,212万円となったことです。また、教育費は希望郷いわて国体八幡平市実行委員会事業の減額などにより、前年度に比べ34.5%減り、14億3,790万円となりました。

### ■目的別歳出

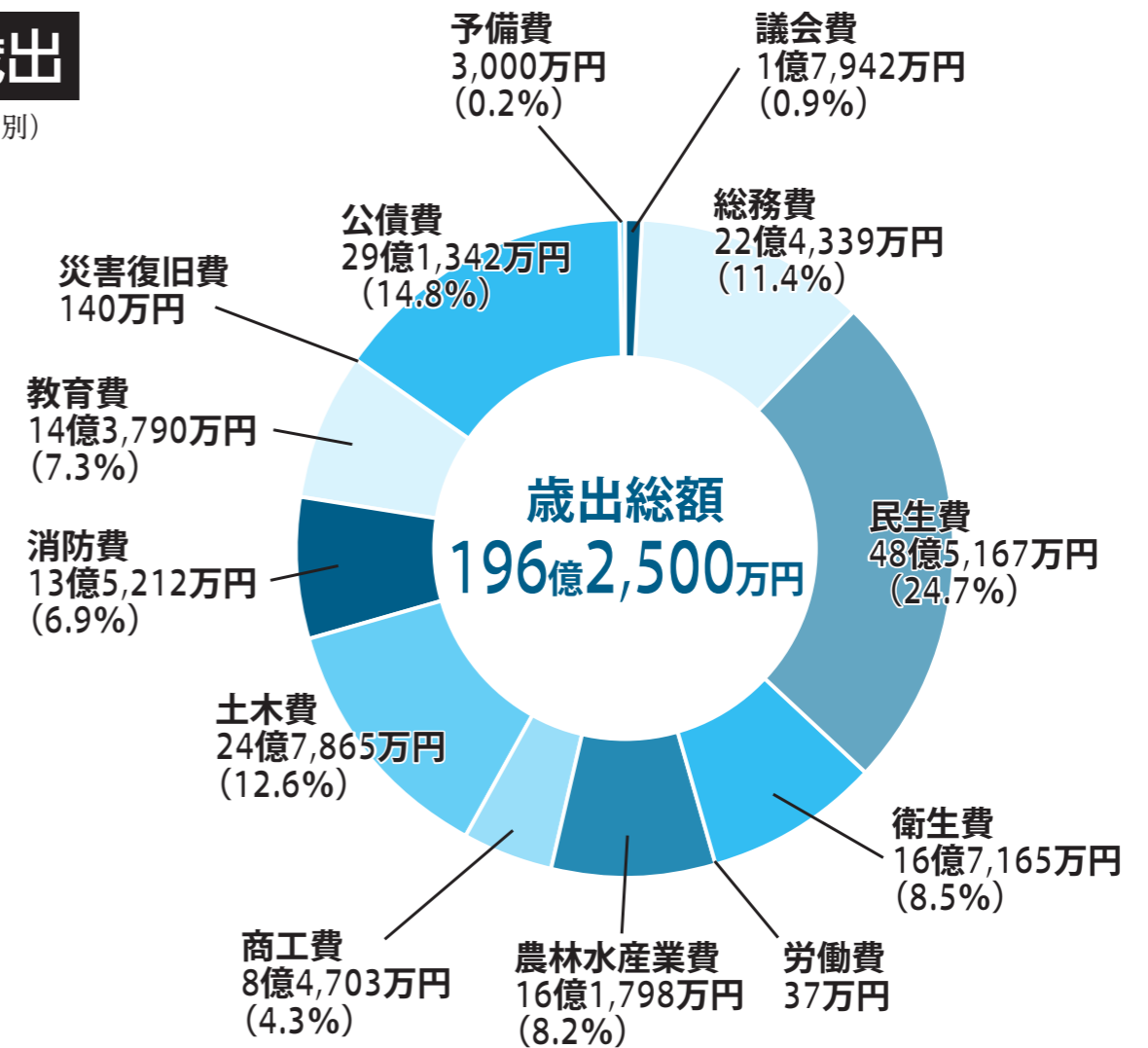
科目	平成29年度		平成28年度		比較	
	予算額	割合	予算額	割合	増減	伸び率
1 議会費	1億7,942万円	0.9%	1億7,502万円	0.9%	440万円	2.5%
2 総務費	22億4,339万円	11.4%	23億7,067万円	11.6%	△1億2,728万円	△5.4%
3 民生費	48億5,167万円	24.7%	47億8,845万円	23.5%	6,322万円	1.3%
4 衛生費	16億7,165万円	8.5%	18億3,035万円	9.0%	△1億5,870万円	△8.7%
5 労働費	37万円	0.0%	53万円	0.0%	△16万円	△30.9%
6 農林水産業費	16億1,798万円	8.2%	16億700万円	7.9%	1,098万円	0.7%
7 商工費	8億4,703万円	4.3%	9億2,838万円	4.6%	△8,136万円	△8.8%
8 土木費	24億7,865万円	12.6%	27億9,769万円	13.7%	△3億1,904万円	△11.4%
9 消防費	13億5,212万円	6.9%	8億3,881万円	4.1%	5億1,331万円	61.2%
10 教育費	14億3,790万円	7.3%	21億9,631万円	10.8%	△7億5,841万円	△34.5%
11 災害復旧費	140万円	0.0%	206万円	0.0%	△66万円	△32.0%
12 公債費	29億1,342万円	14.8%	28億1,972万円	13.8%	9,370万円	3.3%
13 諸支出金	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0万円	0.0%
14 予備費	3,000万円	0.2%	3,000万円	0.1%	0万円	0.0%
歳出合計	196億2,500万円	100.0%	203億8,500万円	100.0%	△7億6,000万円	△3.7%

### ■性質別歳出

科目	平成29年度		平成28年度		比較	
	予算額	割合	予算額	割合	増減	伸び率
義務的経費						
人件費	27億3,280万円	13.9%	27億3,077万円	13.4%	203万円	0.1%
扶助費	24億4,561万円	12.5%	24億3,689万円	12.0%	872万円	0.4%
公債費	29億1,342万円	14.8%	28億1,972万円	13.8%	9,370万円	3.3%
義務的経費計	80億9,183万円	41.2%	79億8,738万円	39.2%	1億445万円	1.3%
任意の経費						
物件費	32億2,570万円	16.4%	33億2,432万円	16.3%	△9,862万円	△3.0%
維持補修費	4億4,178万円	2.3%	4億821万円	2.0%	3,357万円	8.2%
補助費等	24億9,237万円	12.7%	28億3,627万円	13.9%	△3億4,390万円	△12.1%
積立金	70万円	0.0%	70万円	0.0%	0万円	0.3%
投資及び出資金	1億9,685万円	1.0%	3億2,036万円	1.6%	△1億2,351万円	△38.6%
貸付金	1億6,200万円	0.8%	1億3,728万円	0.7%	2,472万円	18.0%
繰出金	21億4,381万円	10.9%	20億6,173万円	10.1%	8,208万円	4.0%
任意の経費計	86億6,320万円	44.1%	90億8,886万円	44.6%	△4億2,566万円	△4.7%
投資的経費						
普通建設事業費	28億3,869万円	14.5%	32億7,680万円	16.1%	△4億3,811万円	△13.4%
補助	12億4,044万円	6.7%	13億6,031万円	6.7%	△1億1,987万円	△8.8%
単独	15億9,825万円	9.4%	19億1,649万円	9.4%	△3億1,824万円	△16.6%
災害復旧事業費	128万円	0.0%	196万円	0.0%	△68万円	△34.7%
補助	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0万円	0.0%
単独	128万円	0.0%	196万円	0.0%	△68万円	△34.7%
投資的経費計	28億3,997万円	14.5%	32億7,876万円	16.1%	△4億3,879万円	△13.4%
予備費	3,000万円	0.2%	3,000万円	0.1%	0万円	0.1%
歳出合計	196億2,500万円	100.0%	203億8,500万円	100.0%	△7億6,000万円	△3.7%

## 歳出

(目的別)



### ちよっぴりー休み〔財政用語・一口解説②〕

- ▶歳出…市が使うお金
- ▶議会費…市議会の運営のために使うお金
- ▶総務費…行政全般の事務に関する経費、財産管理などに使うお金
- ▶民生費…障がいのある方や高齢者の支援、子育て支援や生活保護などに使うお金
- ▶衛生費…予防接種、健康診断、ごみ処理などに使うお金
- ▶労働費…雇用確保のための費用など
- ▶農林水産業費…農業や林業振興に使うお金（花き研究開発センターなどの経費も含まれます）
- ▶商工費…商工業の振興や観光イベントなどに使うお金
- ▶土木費…道路補修や除雪、市営住宅の管理などに使うお金
- ▶消防費…消防署の経費の負担や消防団員の報酬など
- ▶教育費…小・中学生などの教育のために使うお金
- ▶災害復旧費…公共土木施設（河川や道路など）が異常気象などで被災した場合、従前の機能を回復するために使うお金
- ▶公債費…市債（借入金）を返済するために支払うお金

